

多様な働き方で支える看護現場

～ワークライフバランスと業務効率化の両立～

医療法人 浄仁会
大泉記念病院

当院の概要

所在 宮城県白石市

理念 信頼され、愛される病院

診療科 内科、外科、整形外科、脳神経外科、婦人科、循環器科、神経内科、
呼吸器科、心臓血管外科

病床数 192床 急性期一般4 48床 慢性期1 106床 地域包括ケア病床38床

看護部職員 143名 看護師69名 准看護師15名 看護補助者59名

看護部理念 患者の立場に立った看護・介護を提供します

看護部離職率 令和4年 14.2% 令和5年度 13.3% 令和6年度 10.9%

地域性

広域圏別高齢化率の状況で令和7年3月31日現在
仙南圏域 36.4%

医療、看護、介護を必要としている人たちが多い。
仙南地域は、医療人材の不足の地域で、**看護職不足が深刻であり、地域医療を支えるための人材確保が急務**となっています。

背景

- ・ 仙南地域は、少子高齢化と人口減少が進み、医療、看護人材の確保が年々困難になっている。
- ・ 勤務条件が合わず離職、転職（看護職でなく）に至るケースがある。
- ・ 看護業務の多様化や患者の重症化により、勤務者一人ひとりの負担が増大。
- ・ 時間外勤務の増加やモチベーションの低下。

さらに当院の看護職状況

年齢上昇で、長時間勤務きつい。

夜勤もきつい。

足腰肩つらい。

できないことも増えてくる！



なので、地域で限られた人材、**その人の条件を**
最大限に活かし、持続可能な看護体制
を構築することが急務であった。



あるスナック！

何でやめた？

私昔看護師
だったの～！

子育てで！

復帰はしないの？

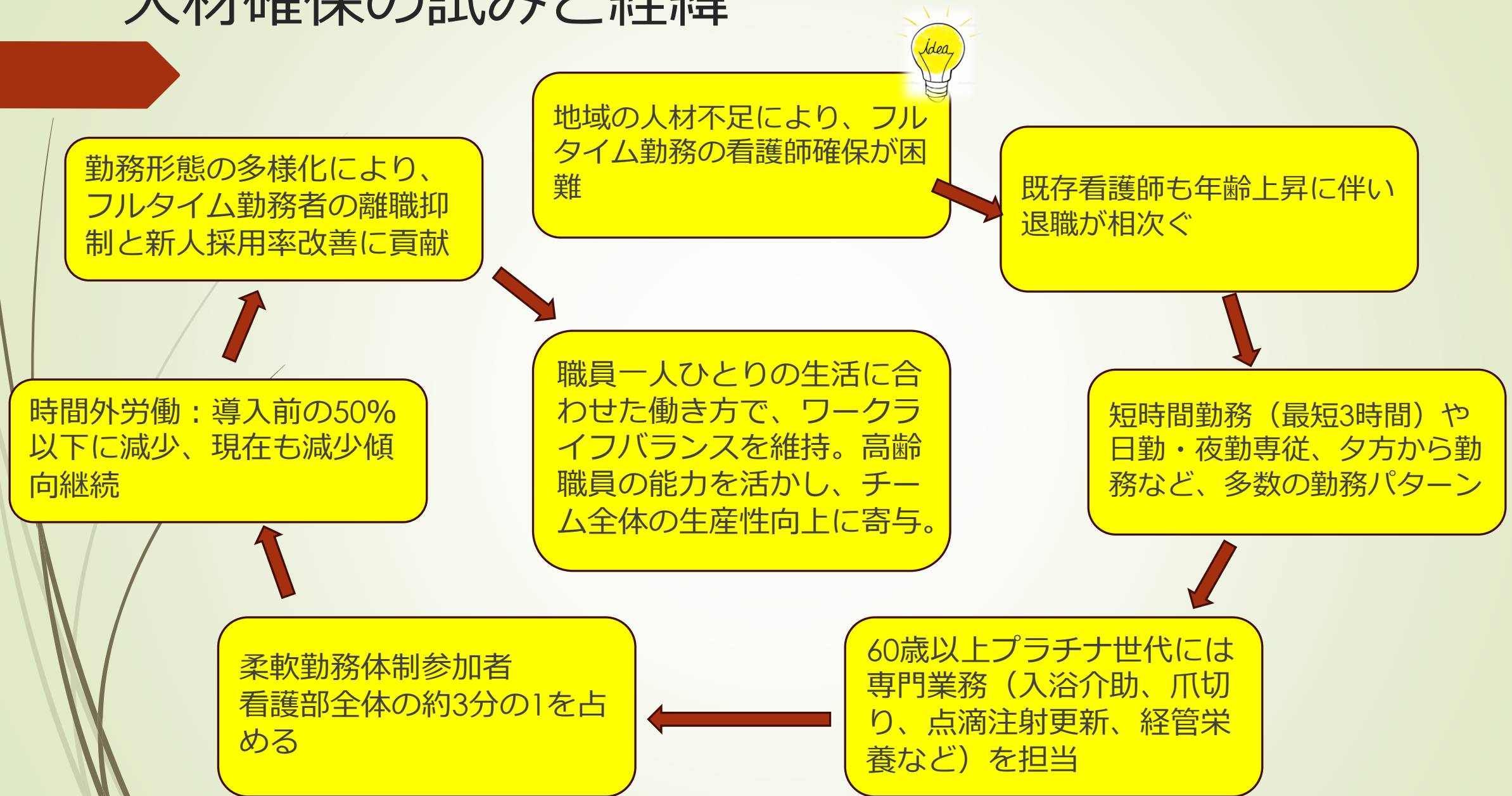
時間の融通利かない
でしょ！

双方の条件が
合えば！

こういう人が意外に多い（地域）！



人材確保の試みと経緯



勤務例

常勤・・・日勤、夜勤

日勤常勤・・・日勤のみ

早遅勤務・・・時間帯により8パターンあり

夜勤専従・・・夜勤のみ

短時間勤務・・・3時間から30分刻みで8時間まであり

勤務開始時間も様々

8:00開始 8:30開始 9:00開始 9:30開始 10:00開始

12:00開始 13:30開始 16:00開始など

勤務内容・・・点滴、採血専門。爪切り専門。入浴専門。環境整備専門等。

看護部年齢構成

単位 人

| 年代 | 看護職 | 看護補助者 | 全体 |
|-----|------------|------------|------------|
| 10代 | 0 (0%) | 1 (1.7%) | 1 (0.7%) |
| 20代 | 25 (29.8%) | 10 (17.2%) | 35 (24.7%) |
| 30代 | 17 (20.2%) | 3 (5.2%) | 20 (14.1%) |
| 40代 | 10 (11.9%) | 17 (29.3%) | 27 (19.0%) |
| 50代 | 17 (20.2%) | 10 (17.2%) | 27 (19.0%) |
| 60代 | 13 (15.5%) | 13 (22.5%) | 26 (18.3%) |
| 70代 | 2 (2.4%) | 4 (6.9%) | 6 (4.2%) |

最高齢74歳（看護補助者）得意技：整理整頓清掃、環境整備

勤続年最長 70歳 48年勤務（看護師）得意技：カスハラ、パワハラ対応

入浴、爪切り専門スタッフ

60歳以上3人いま～す！

扶養の範囲内で働いてます～！

子供大きくなったので
6月から常勤で病棟勤務
してます～！

勤務時間は9：00～
14：00です！



風土づくり

不公平感がない職場づくり。

「あの人がばかりとか、あの人は早く帰れていい」がないようにするには？

時間短縮勤務やできることをしてもらうは「チームとして役割を組み替えること」
時短プラチナ世代のできる業務を明確化「誰かの穴埋め」ではなく「チームの配置
換え」という考えに統一する。

師長には、

一言一言が文化になるように、会議や朝礼で「今は子育て期・介護期・フル稼働
期が混在しているチーム」「今フルで働いている人も、将来は支えられる側にな
る」と繰り返し伝える。

嫌み・皮肉が出た時は曖昧に流さず→「その言い方は合わない」と即座に軌道修正。

福利厚生



忘年会・BBQ昼食会・職員旅行・新人地域探訪・2年奨励・5年毎勤続表彰など、**病院も頑張ってくれます。**



おわりに

地域の人材不足に直面しながら、フルタイムで働ける人だけを求めるのではなく、「できることを、できる時間に」という視点で制度を柔軟に設けたことが、現在の職場環境の基盤となりました。 プラチナ世代をはじめ、子育て世代や介護を担う世代など、様々な背景を持つ看護職が、それぞれの強みを生かしながら働いています。 その結果、時間外労働の大幅な減少や、離職防止などの成果が得られました。看護職一人ひとりが安心して長く働ける環境を整えることこそ、地域医療を支える力になると考えています。





そして

多彩で複雑な勤務表を作成してくれる師長さん
多様な給与計算をしてくれる経理課のみなさん
定年過ぎても70歳超えても働いてくれるみなさん
何とかしないといけないと考えてくれる病院

スタッフみなさんに感謝です。

ご清聴ありがとうございました。

10月から勤務して
ます！

インドネシアか
ら来ました！



看護補助者として勤務してます！